

「己を愛せず」自分のことだけ考えている人になっていませんか？（令和3年2月号）

西郷どんの教えその26

「自分のことを大事にし過ぎること、つまり、自分さえ良ければという心を持つことが良くないことの始まりである」と西郷さんは言っています。

自分をいつまでたっても鍛えられないこと、勉強やスポーツや友人関係がうまくいかないこと、そして自分を自慢すること、全てが自分を大事にし過ぎることから始まると教えています。

そして、決して自分勝手に行動することは良くないと諭しています。新型コロナウイルスのワクチン接種の供給が予定されているものの、収束の時期が見えない今、まだまだ3密を避ける生活を心掛けなければなりません。改めて、私たちがすべき行動は何なのか？

「神様は乗り越えられない試練は与えない」という言い方をよく耳にしますが、人類の英知に期待しつつ、「感染しない」「感染させない」という、皆が共に互いを思う気持ちを持って生活をしなければと思うばかりです。